

平成  
23年度

福岡都市圏広域行政事業組合

# 流域連携基金事業

(ちっこりん事業)

## 実施レポート

交流推進

地域振興

森林保全

環境対策

福岡都市圏で使う水の1/3は、  
筑後川からいただいています。



流域連携基金キャラクター  
「ちっこりん」

## ご挨拶

福岡都市圏は、福岡市及びその周辺 16 市町を圏域としています。

「福岡都市圏広域行政事業組合」は、福岡都市圏広域行政計画に基づき、福岡都市圏が共同して実施することとした事業の企画及び運営に関する事務を共同で処理し、圏内の市町の振興に寄与することを目的に設立された地方公共団体です。

福岡都市圏住民約 240 万人の日常生活に必要な水の約3分の1は、筑後川からの導水によるものです。

当事業組合では、平成 17 年 4 月に「流域連携基金」を設置し、福岡都市圏と福岡都市圏共通の水源地域及び流域との相互理解を深めるとともに、連携を図ることを目的に、流域の自治体やそこで生活されておられる方々と協力して、相互の交流推進や地域振興、水源地の森林保全、環境NPOに対する支援など様々な事業を実施しております。

このたび、平成 23 年度に実施した流域連携基金事業（ちっこりん事業）の概要を作成いたしました。

これからも、福岡都市圏住民の方々に対し、日頃使っている水の3分の1が筑後川の水であることや水の大切さを発信するとともに、水源地域及び流域との連携を積極的に進めてまいりますので、皆様方にもご理解いただき、なお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

平成 24 年 3 月

福岡都市圏広域行政事業組合  
管理者 高島 宗一郎



## 目次

福岡都市圏「水」キャンペーン 2011	ページ	16
ありがとう「水」ふれあい交流会	2	
街頭キャンペーン	3～4	
かっぱリング事業	5～8	
筑後川のめぐみ交流物産展	9～10	
屋形船から見る筑後川探訪 （筑後川フェスティバル in 久留米）	11	
有明海クリーンアップ作戦	11	
筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動	11	
家族で満喫！水源地「椿ヶ鼻」	12	
水郷ひたの森づくり	12	
森林セラピー体験 in うきは市	13	
200海里の森づくり植樹交流会	13	
小学生自然体験事業	14	
水源地「大山」体験事業	14	
秋の朝倉水源地めぐり	15	
水源地域における公共施設利用促進事業	15	
支援団体紹介	16	
水源地「九重」で自然を考える	17	
<b>流域連携基金条例</b>		
福岡都市圏広域行政事業組合 「流域連携基金条例」	18	
福岡都市圏広域行政事業組合 「流域連携基金条例施行規則」	18	
流域連携基金審議会委員	18	
流域連携基金「イメージソング」	裏表紙	
平成23年度流域連携基金事業実施場所	裏表紙	
福岡都市圏広域行政事業組合 構成 編集・発行	裏表紙	

## 福岡都市圏「水」キャンペーン 2011 ありがとう「水」ふれあい交流会

- 実施日／平成23年8月4日
- 実施場所／福岡タワー、海水淡水化センター 他

九重町（41名）と福岡都市圏（45名）の小学5・6年生が、福岡タワーや海水淡水化センター（まみずピア）、マリンワールド海の中道での交流会やクイズ大会、施設見学をとおして、水の大切さを学びながら交流を深めました。

### ◎タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
九重町立野上小学校出発	福岡市役所出発	福岡タワー 名刺交換会 クイズ大会 展望室見学 昼食	海水淡水化センター見学	マリンワールド海の中道 見学	福岡市役所到着
					九重町立野上小学校到着

### 参加者の声

#### 九重町

- ・水が大切なことに気づきました。
- ・水も人間や機械が協力して作られているんだなと思いました。

#### 都市圏

- ・何気なく使っている水が長い道のりで来ていることにビックリしました。
- ・今まで普通に使っていたけど、交流会に参加して水の大切さがわかりました。

### 保護者の声

#### 九重町

- ・前にも増して自然や水のことを口にするようになりました。
- ・海水を真水にできることに驚いていたようです。

#### 都市圏

- ・「水」について、あれこれを家族に話してくれました。
- ・今まで以上に水の節水に心がける事と水への感謝を改めて話し合いました。

### 福岡タワー

手作り名刺交換会の後、九重町や福岡都市圏の子どもたちが班別に分かれ、筑後川に関するクイズ大会を行いました。  
タワー展望室でも、景色を眺めながらクイズに挑戦しました。



### まみずピア

海水淡水化の仕組みを学んだ後、施設を見学しました。  
「海水淡水化水」と「水道水」の飲み比べです。



### マリンワールド

楽しみにしていたイルカ・アシカショーや、施設内を見学しました。



### 福岡都市圏「水」キャンペーン 2011 街頭キャンペーン

- 実施日/平成23年8月1日~3日
- 実施場所/福岡都市圏各市町

福岡都市圏の各市町では「水の週間」にあわせ、市・町長をはじめ職員 332 名が住民に福岡都市圏「水」キャンペーン 2011 のチラシと有明海産「福岡のり」を配付しながら、「水をたいてつに」の呼びかけを行いました。



#### 福岡市

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/JR博多駅
- 実施者/福岡市長、九州地方整備局長、福岡県水資源対策長



#### 古賀市

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/イオンスーパーセンター古賀店
- 実施者/市長、教育部長、水道課長



#### 宇美町

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/西鉄ストア宇美店、トライアル宇美店
- 実施者/町長、上下水道課長



#### 粕屋町

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/JR長者原駅
- 実施者/町長、副町長、都市政策部長



#### 志免町

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/西友、ベスト電器、ナフコ、マミーズ
- 実施者/町長、副町長、教育長



#### 須恵町

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/JR須恵中央駅、JR須恵駅、サニー須恵店
- 実施者/町長、副町長、上下水道課長、上下水道課参事



#### 新宮町

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/JR新宮中央駅、JR福工大前駅
- 実施者/町長、課長



#### 筑紫野市・山神水道企業団

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/JR二日市駅、西鉄二日市駅
- 実施者/市長、上下水道部長、業務課長



#### 春日市

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/西鉄春日原駅、JR春日駅
- 実施者/市長、副市長、総務部長、行政管理課長



#### 大野城市

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/イオン大野城
- 実施者/市長、上下水道局長、企業総務課長



#### 篠栗町

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/JR篠栗駅
- 実施者/町長、上下水道課長



#### 久山町

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/トリアス久山
- 実施者/副町長、課長



#### 太宰府市

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/西鉄五条駅、西鉄都府楼前駅
- 実施者/市長、上下水道課長



#### 那珂川町

- 実施日/平成23年8月3日
- 実施場所/JR博多南駅、サニー那珂川中原店
- 実施者/町長、副町長、部長、課長



#### 春日・那珂川水道企業団

- 実施日/平成21年8月1日、3日
- 実施場所/西鉄春日原駅、JR春日駅、JR博多南駅
- 実施者/局長、企画財政課長



#### 宗像地区事務組合（福津市）

- 実施日/平成23年8月1日
- 実施場所/ふれあい広場ふくま
- 実施者/福津市長(組合長)、課長



#### 宗像地区事務組合（宗像市）

- 実施日/平成23年8月2日
- 実施場所/ほたるの里直売所
- 実施者/宗像市長(副組合長)、局長



#### 糸島市

- 実施日/平成23年8月1日、2日
- 実施場所/JR筑前原駅、直売所「志摩の四季」
- 実施者/部長、課長



## かっぱリング事業（筑紫地域） 太宰府ジュニアリーダーズクラブ 夏季キャンプ

- 実施日/平成23年8月6日～8日
- 実施場所/熊本県小国町
- 参加者/小国町21名 太宰府市72名 合計93名

**参加者の声** 熊本県小国町 小学校 4年/甲斐 拓真さん

かっぱリングで楽しかった事は、竹とんぼ作りです。竹とんぼ大会で1位はとれなかったけど、楽しかったです。他に、バーベキュー、キャンプファイヤー、花火もおもしろかったし、楽しかったです。来年も来てください。楽しみにしています。

熊本県小国町 小学校 4年/北里 真由さん

初めてかっぱリングに行き、最初は恥ずかしかったけど、3班の人たちが優しく声をかけてくれたから安心しました。ありがとうございました。竹とんぼを作るのは難しかったです。1位にはなれなかったけど、プービー賞が取れました。来年も行けたら行きたいです。

太宰府市 中学校 2年/上野 陽世さん

かっぱリングを通して、小国の人たちと話せたのが一番嬉しかったです。最初は話す場面がなく、小国の人も緊張していたけど、水の大切さを知りながら、小国の人と協力し合えた〇×ゲームで班の子と小国の子が話す機会が作れて楽しかったなと思いました。その中で、改めて水がないと人は生きていけないと感じたので、これからは、かっぱリングで聞いたことを思い出しながら、無駄づかい、使いすぎをしないように気をつけて、私自身も、家族やいろんな人に水の大切さを伝えて行こうと思います。

**担当者の声**



太宰府市上下水道課/石松 優香さん

今年は2泊3日のキャンプの中で小国町の子ども達と交流しました。初日の川遊びは雨のため十分できませんでしたでしたが、後の2日間は天気にも恵まれ、子ども達も楽しく水の大切さを学び、思い出に残る交流ができたと思います。子ども達から「また来年も行きたい!」という声が多く上がったので、これをきっかけに交流が続いていくことを期待しています。最後に、この交流事業にご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

野外活動の経験の少ない子ども達に自然のすばらしさを体感し、限りある水の大切さを学び、小国町の子ども達と交流しました。

## かっぱリング事業（糟屋地域） 第14回糟屋地区中学生地域 交流サッカー大会

- 実施日/平成23年9月4日
- 実施場所/糟屋地区6会場(久山中、古賀中、粕屋中、糟屋東中、宇美南中、宇美東中)
- 参加者/36チーム約1,000名  
筑後川流域7チーム・糸島市3チーム・宗像地区4チーム・筑紫地区2チーム・福岡市4チーム・糟屋地区16チーム

**参加者の声** 吉井中学校/古賀 雅崇さん

僕は、糟屋カップで、雨の中の試合だったけど、頑張ってやれました。グラウンドの状態が悪くなかった中で大変でした。雨の日は、晴れの日と違う雨の日のサッカーをしないといけないことが分かりました。ドリブルやパスの時にボールが止まったり、滑ってしまったりするので大変でした。だからボールをうかしたりしてつなぎ、前に運んでいかないといけないとわかりました。糟屋カップという大会でいろんなことを学べたと思います。自分のいけない所にも先生からの注意などで気づけることができました。この大会で学んだことを活かし、自分の反省点を直していきたいです。そのために、部活動を一生懸命に取り組んでいきたいです。

吉井中学校/彌永 圭吾さん

ぼくが糟屋地区サッカー新人大会で外からみて思ったことは、まず、雨の日のボールタッチになれていないということが一番分かりました。水たまりに足をとられてもたついた相手によせられる場面が多くあったし、パスもいつもの感覚でインサイドに蹴ってしまって水たまりで止まってしまう場面もいくつかありました。あと、声が少なかったと思いました。全員が的確な指示をだすことは難しいかもしれないけれど「ドンマイ」などのどんな声かけでもいいので声を出していったら、チームの士気が上がっていくと思います。僕は、けがで試合に出場できなかったけど、このことを次に活かしていきたいと思います。それに、この大会を通して他の人と交流の輪がもっと広がれたら楽しい大会になるとと思います。

久山中学校/野上 寛大さん

今回の大会は、糟屋地区以外の地区からも来ていて、自分達のサッカーがどこまでつうじなのか、練習で出来たことが試合に活かせるのか、という気持ちを持って試合に臨みました。しかし、当日の試合では、雨が降っていてグラウンドの状態が悪くて思い通りにサッカーをすることが出来ませんでした。いつもなら繋がっていたパスもボールも止まり、ドリブルも出来なかったと思います。でも相手チームは、僕達に出来ていないところが出来ていても勉強になりました。今回の大会では、1勝2敗という残念な結果に終わりましたが、この経験を次に活かして、どんなコンディションでも負けないようにしたいです。

久山中学校/阿部 健汰朗さん

僕は、今回の大会でいろんなことを学びました。一つめは、パスの速さやブロックのしかたなどを学びました。二つめは、心の強さなどを学びました。また、遠くの学校のサッカー部と交流試合が出来たので、楽しい大会となりました。これからは、たくさん練習をし自分の力を精一杯発揮して、次の試合で勝ちたいです。

**担当者の声**



久山町上下水道課/小森 正彦さん

今回の大会は、2日間の日程でしたが、台風の影響で悪天候により1日の開催になりました。雨天でグラウンドコンディションが悪い中、ボールを追いかける選手たちの姿に感動しました。「水」を通して筑後川流域と糟屋地区の選手及び保護者等の交流が深まり、各地域の生徒たちが日頃何気なく使っている水の3分の1が筑後川の水であり、水の大切さや同じ水源を利用している仲間がたくさんいることを学んだと思います。最後に、ご協力いただいた皆様に、無事に開催できましたことを心より感謝申し上げます。



### 「かっぱリング」とは?

福岡市を除く福岡都市圏の地域を4つの地域（筑紫地域、糟屋地域、宗像地域、糸島市）に分け、文化やスポーツ、水源地域での植樹などを通じて、筑後川流域と福岡都市圏の地域又は自治体単位で行う住民同士の交流事業（福岡都市圏筑後川流域交流推進事業）を「かっぱリング」と呼んでいます。



### 「かっぱリング」の由来

「かっぱ」で代表される筑後川と交流の輪（リング）を広げ、筑後川流域と福岡都市圏市町の「カップリング」（2つのものの組合せ）を進めるという意味を込めて「かっぱリング」と名付けました。

かっぱリング事業 (宗像地域)

勝浦小・姫治小カッパリング in 福津

- 実施日/平成23年7月29日~30日
- 実施場所/福津市勝浦、宮司浜
- 参加者/うきは市22名 福津市51名 合計73名

参加者の声 筑後川流域

うきは市 姫治小学校 5年/泉 愛里さん

勝浦小の人たちと楽しくすごせて、とても楽しかったです。今日の地引網で魚がたくさんとれてよかったです!! きのうの海水浴では、班で楽しくできました!! このキャンプでたくさん遊んでたくさん仲良くなって、とっても楽しくできました。また、「交流できたらいいなあ」と思いました。

うきは市 姫治小学校 3年/寺岡 頌真さん

ぼくは、魚を海でつかまえるのは、海づりしかしたことがなくて、はじめてじびきあみをするから、どうやるのかわからないからおしえてもらって、どんな魚がとれるのかなと思いました。小さいのかなと思ったら、でっかいのがとれたのでびっくりしました。

福岡都市圏 福津市 勝浦小学校 6年/青木 大智さん

少しの時間だったけど、去年の友達や新しい友達がいっぱいた。とても楽しかったです。特に、去年の友達がぼくのことを覚えていてくれたので、とてもうれしかったです。

福岡都市圏 福津市 勝浦小学校 5年/大城 琉花さん

スイカ割り、獅子楽、テント、楽しいことだらけでした。一番心に残ったのは、ウミガメ T シャツとカレー作りと、みんなでテントに寝ることでした。一緒にまたしたいです。ありがとうございました。

担当者の声



宗像事務組合総務課/菅原 清秀さん

真夏の下、遠浅の宮司浜は最高の遊び場でした。揃いの T シャツを脱いで海に飛び込んだ子どもたちは、遠く離れた他校の“壁”を軽く飛び越えていました。協力し合って作る夕食やテントでの一夜も楽しかったようです。お分かれの会の後、バスの窓越しに手を振り合う姿が印象的でした。

うきは市の水源地域にある姫治小と福津市の海辺にある勝浦小の1泊2日の交流キャンプ。体験事業を通して、水について学び、交流しました。

かっぱリング事業 (糸島地域)

第12回日田市上津江地域・糸島地域「水(うみ)」の交流会

- 実施日/平成23年7月10日、平成23年10月28日
- 実施場所/糸島市志摩新町ほか
- 参加者/日田市上津江地域19名 糸島地域65名 合計84名

参加者の声

福岡都市圏 日田市立上津江小学校 6年/高野 樹さん

僕は、糸島に行って、楽しかったことが二つもありました。一つ目の楽しかったことは、海水浴でした。水の中で魚を見つけたり、ヒトデも見つけられました。二つ目は、バーベキューです。気をつけてたくさんお皿にエビを入れてくれました。お世話をしてくれた人たちに感謝します。

福岡都市圏 糸島市立桜野小学校 6年/柳川 笑多朗さん

あまり体験できないことをさせてもらい、とても楽しかったです。タチウオが思った以上に大漁でびっくりしました。タチウオ以外にもカサゴやガザミやタイなどもいて、驚きました。また、参加して体験したいです。バーベキューも最高だったし、なによりも海水浴が楽しかったです。地引網を体験させていただきありがとうございます。

担当者の声



糸島市上下水道部水道課/吉村 俊記さん

交流会直前まで梅雨が続いたので心配しておりましたが、当日は絶好の晴天でホッとしました。歓迎のダンスから始まり、地引網をしたり海水浴をしたり。子どもたちも最初は緊張した様子でしたが、交流会が進むにつれ笑顔になっていました。焼け付くような暑さの中での交流会でしたが、参加された方の笑顔を見ながら私自身も楽しい一日を過ごすことができました。参加された皆様のご協力、本当にありがとうございます。



上津江で下草刈

## 筑後川のめぐみ交流物産展

- 実施日／平成23年10月29日～30日
- 実施場所／福岡市役所ふれあい広場

毎日使っている「水」について改めて考え、限られた資源である「水」の恩恵に感謝の気持ちを抱き、福岡都市圏の方々と水源・流域地域の方々と交流を推進することを目的に、水源地域、流域の紹介、物産の販売などを行う交流物産展を開催しました。

### オープニング

出席者の紹介、主催者・出店代表あいさつ、くす玉割りを行い、柳川沖の石太鼓の演奏がありました。



### キャンペーンレディ

朝倉市「第29代女王卑弥呼」、大川市「第31代さわかかぐや姫」、日田市「2011水郷ひたキャンペーンレディ」の方々に、街頭キャンペーンや報道機関への訪問などご協力いただきました。



### ステージイベント

FM福岡とRKBラジオによる同時公開生放送、筑後川早押しクイズ、出店ブース紹介など、様々なイベントで会場を盛り上げました。最後に基金イメージソング「筑後川にて」を披露しました。



### 地域紹介コーナー

水源地域や流域の市町村観光課、観光協会などのご協力により、各地域の紹介ポスターやパンフレットを展示しました。



### フロアーイベント

ゆるきゃら大集合 子どもたちに大人気でした。



### 物産コーナー

16市町村から約60業者の皆さんに出店いただき、どのブースも大繁盛でした。



### きき水コーナー

水道水、海水淡水化水、ミネラルウォーターの3種類の水の識別クイズを行いました。



### ちびっこらんど

子どもたちが楽しめる、おもしろ科学館やヨーヨー釣り、マイ箸作りなどを行いました。



### 抽選会

会場でお買い物をされた方に、抽選で水源地域や流域の物産品などが当たる「買って当てよう！大抽選会」を行いました。



## 屋形船からみる筑後川探訪 筑後川フェスティバル in 久留米

- 実施日/平成23年10月22日
- 実施場所/久留米市筑後川河川敷・筑後大堰
- 参加者/福岡都市圏の住民72名

「第25回筑後川フェスティバル in 久留米」に参加するとともに、屋形船で筑後川を探訪。また、筑後大堰を見学しました。

◎タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00
福岡市役所出発	筑後川フェスティバル見学	屋形船で筑後川探訪	筑後大堰見学	福岡市役所到着

田中総市議の本格情報アナウンス

懇話式や会場内のブースも見学しました。



船どおし

## 家族で満喫！水源地” 椿ヶ鼻 ”

- 実施日/平成23年10月1日～10月2日(1泊2日)
- 実施場所/日田市前津江町 椿ヶ鼻ハイランドパーク 大山ダム(建設中)
- 参加者/福岡都市圏の親子(10家族29名)

建設中の大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを理解する。枝打ち体験を通して山を守る大切さを学ぶとともに、登山を行い、実際の山の現状を学びました。

◎タイムスケジュール 1日目

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	19:00	20:00	
福岡市役所出発	大山ダム 概要説明見学	椿ヶ鼻ハイランドパーク到着	昼食	開会式	枝打ち体験	夕食準備	後片付け	ナイトハイク

田中総市議の本格情報アナウンス

◎タイムスケジュール 2日目

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	
朝食	朝食	釈迦岳往復	釈迦岳 縦走コース	椿ヶ鼻体験	閉会式	福岡市役所到着

## 大山ダム見学

24年度完成予定の大山ダムを見学しました。



## ナイトハイク

夜の森に入り、耳をすますといろんな動物が森でいきていることを感じました。



夕食(バーベキュー)

## 登山

釈迦岳までのコースと釈迦岳～御前岳縦走コースに挑みました。縦走コースは、きつかったけどシオジの森や筑後川源流の湧水でのどを潤せました。



## 枝打ち作業

桧の人工林の枝打ち作業を行いました。枝打ちをしないと日に日が差し込まず、土地がやせてしまうことを学びました。



## 有明海クリーンアップ作戦

- 実施日/平成23年8月25日
- 実施場所/柳川市(久間田漁港)
- 事業主催/国土交通省九州地方整備局
- 参加者/191名(うち福岡都市圏職員27名)

有明海沿岸4県が連携し、有明海の環境保全の大切さについて、理解を深めるための一斉清掃活動で、柳川市では、早朝から作業を行いました。



## 筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動

- 実施日/平成23年10月23日
- 実施場所/久留米市筑後川河川敷
- 事業主催/筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動実施本部
- 参加者/1,580名(うち福岡都市圏職員34名)

筑後川河川敷で実施された清掃活動に福岡都市圏職員も参加し、総重量 1,840 kgのゴミが回収されました。



## 水郷ひたの森づくり

- 実施日/平成23年11月20日
- 実施場所/日田市萩尾市有林 他
- 参加者/福岡都市圏の住民71名

「水郷ひたの森づくり」に福岡都市圏からも参加し、日田市の方と一緒に筑後川への感謝を込めながら植樹しました。

◎タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	
福岡市役所出発	開会式	植樹活動	昼食	豆田町 町並み散策	福岡市役所到着

田中総市議の本格情報アナウンス

## 植樹

ケヤキ、ヤマザクラの苗木約900本を植樹しました。



## 豆田町散策

午後は、天領時代の古い町並みが残る豆田町を散策しました。



## 森林セラピー体験 in うきは市

- 実施日/平成23年5月28日
- 実施場所/うきは市つづら棚田 他
- 参加者/福岡都市圏の住民49名

水源地域である「うきは市」を知ってもらい、自然を守って育む大切さを考えてもらうとともに、地元の皆さんとの交流を図ることを目的に実施しました。



### 合所ダム見学

ダムの役割や、水の大切さを学びました。



### 昼食

地元の方が作られたお弁当を美味しくいただきました。



◎タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
福岡市役所到着 福岡市役所出発	合所ダム見学	つづら棚田到着 開会式	セラピーロード 散策	昼食	閉会式つづら棚田出発 福岡市役所到着

## アロマスプレーづくり

植物・木に由来する芳香成分を用いて、自分にあった香りのスプレーを作りました。



### つづら棚田散策

地元の「癒しの旅先案内人」の皆さんと楽しくおしゃべりしながら散策しました。



## 小学生自然体験事業 「自然とふれあおう in 朝倉」

- 実施日/平成23年8月9日
- 実施場所/朝倉市 たかき清流館、寺内ダム
- 参加者/福岡都市圏(須恵町)の小学5、6年生42名  
朝倉市の小学5、6年生38名

朝倉市の子どもたちと、寺内ダム見学や、川遊び、木工体験などを通して交流を図りながら自然環境・水資源の大切さを学びました。



◎タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
須恵町出発	寺内ダム見学 概要説明、監査廊探検 背面のぼり	竹工作(箸づくり) たかき清流館到着、開会式	後片付け 川遊び	木工体験 川遊び	閉会式清流館出発 須恵町到着



竹工作



昼食 (バーベキュー)



木工体験 いすづくり



川遊び

## 水源地 ” 大山 ” 体験事業

- 実施日/平成24年2月23日
- 実施場所/日田市大山町 ひびきの郷、大山ダム(建設中)
- 参加者/福岡都市圏(志免町)の住民33名

建設中の大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを認識するとともに、「ひびきの郷」で特産の梅干しづくりや、梅の枝でのマイ箸づくりを体験しました。

◎タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
志免町出発	大山ダム 概要説明、見学	梅干しづくり ひびきの郷到着	昼食 マイ箸づくり	施設見学・梅園散策等 ひびきの郷出発	志免町到着



## 200海里の森づくり植樹交流会

- 実施日/平成23年11月23日
- 実施場所/日田市中津江村
- 事業主催/200海里の森づくり植樹交流会実行委員会
- 参加者/福岡都市圏(宇美町、那珂川町)の住民70名

水源涵養の森づくりを目指す事業に参加し、筑後川の源流となる鯛生スポーツセンターの日田市所有山林に植樹を行いました。



### 植樹交流

もみじと山桜などの苗木300本を植樹し、各々手づくりのネームプレートを下げました。



### 昼食交流

植樹後、参加者全員でバーベキューやキノコ汁を食べながら交流を深めました。



### 金山体験

砂金取りや坑道入坑を体験しながら、鯛生金山の歴史などを学びました。



## 秋の朝倉水源地めぐり

- 実施日/平成23年10月16日
- 実施場所/朝倉市 たかき清流館、寺内ダム 他
- 参加者/福岡都市圏(宗像市)の住民32名

寺内ダムの施設見学や、たかき清流館で開催された「秋の収穫祭」への参加、梨狩り体験などとおして、自然のすばらしさや水の大切さを再認識するとともに、交流の輪を広げました。

### ◎タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00
宗像市出発 <small>(中)福岡都市圏の水事情(モニター映)</small>	寺内ダム 概要説明と監査廊探検	たかき清流館「秋の収穫祭」 昼食・体験	梨狩り体験	三連水車の里あそび
				宗像市到着

## 森林保全支援事業

- 実施場所/日田市・朝倉市

筑後川水源地域の自治体と共同で、水源林保全を行いました。日田市では、大山ダム集水地域での間伐、朝倉市では、寺内ダム集水地域で鹿防護柵設置や間伐などを行いました。



寺内ダム



大山ダム

## ● 環境対策支援事業 ●

## 環境対策支援事業

福岡都市圏共通の水源地域及びその流域において環境保全活動を行っている環境NPOを支援し、さらなる活動の拡大を図りました。

地区	支援団体名
福岡都市圏	NPO法人はかた夢松原の会、福岡東部子ども劇場、福岡市水源林ボランティアの会、篠栗森づくりの会、川を住民の手で美しくする会(那珂川町)
筑後川流域	筑後川まるごと博物館運営委員会、石けんを広め自然環境を守る久留米市民の会、久留米の自然を守る会、エコアクト筑後川、嘉瀬川交流軸
有明海	NPO法人有明海再生機構、NPO法人有明海ぐるりんネット、
日田市	NPO法人大山水環境アスリート NPO法人ひた水環境ネットワーク
朝倉市	安川地区「小石原川を美しくする会」、あまぎ緑の応援団委員会、甘木町「小石原川を守る会」 秋月ふるさと倶楽部
うきは市	巨瀬川を守る会、隈ノ上川を美しくする会、つづら棚田を守る会

## 水源地域における公共研修施設利用促進事業(施設利用助成)

- 対象施設/朝倉市「たかき清流館」、日田市大山町「ひびきの郷」

上記施設を利用する福岡都市圏の団体に対し、施設利用の助成を行い、水源地域振興に寄与するとともに住民レベルでの交流を促進しました。

「たかき清流館」利用助成……………877名

「ひびきの郷」利用助成……………75名

### ■たかき清流館



### ■ひびきの郷



## 環境対策シンポジウム 「水源地」九重「で自然を考える」

- 実施日/平成23年9月10日
- 実施場所/大分県九重町「九重森林公園スキー場」[タデ原湿原]
- 参加者/福岡都市圏の住民74名

福岡都市圏の方々を筑後川の水源地である「九重」に案内し、九重で自然を守る活動をされておられる方の講演会とタデ原湿原の散策を実施し、自然環境について考えていただきました。

◎タイムスケジュール

8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
福岡市役所出発 （中）(福岡市圏の水事情レクチャー)	九重森林公園スキー場到着 開会式	講演会「九重の自然を守る」 昼食	長者原ヒジターセンター到着 タデ原湿原散策		福岡市役所到着

### 講演会 「九重の自然を守る」

九重森林公園スキー場支配人 高橋裕二郎さんの講演会「九重の自然を守る」九重は、筑後川の源流域にあり、野焼きにより景観を守ること、水を汚さないことの話がされました。



食後のスキー場散策



昼食

### タデ原湿原散策

「九重の自然を守る会」のメンバー案内によるタデ原湿原散策を行いました。タデ原湿原は、野焼きによる景観保全と稀少植物の保護によりラムサール条約に登録されています。



## 福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例

平成16年11月8日  
条例第3号

(設置)

第1条 福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等の支援事業を行って連携を図るとともに、もって相互理解を深めるため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金(以下「基金」という。)を設置する。

(積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、歳出予算をもって定める額とする。

(管理)

第3条 基金に属する現金は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第7項の規定により保管するほか、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益金の処理)

第4条 基金の運用から生じる収益は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携事業特別会計歳入歳出予算に計上し、福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等を図るために必要な費用に充てるものとする。

2 前項の規定により必要な費用に充て、なお、剰余金があるときは、当該剰余金は、基金に積み立てるものとする。

(繰替運用)

第5条 管理者は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法及び期間を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(処分)

第6条 管理者は、基金の設置目的を達成するため必要があると認めるときは、これを処分することができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、管理者が定める。

附 則

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

## 福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例施行規則

平成17年3月22日  
規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例(平成16年福岡都市圏広域行政事業組合条例第3号)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(対象地域等)

第2条 基金で実施する事業の対象地域は、福岡都市圏共通の水源地域及びその流域(有明海を含む。)とし、基金で実施する事業は、次の各号のいずれかに該当する事業とする。

- (1) 水源地域及び流域との文化、スポーツ、植樹祭等の交流推進事業
- (2) 水源地域の育林、造林、その他荒廃林対策等への支援を行う森林保全事業
- (3) 福岡都市圏地域住民の総合学習及び生涯学習の場として、公共的な研修施設等の利用又は活用を支援する地域振興支援事業
- (4) 河川及び海の清掃活動等による環境保全への支援を行う環境対策支援事業
- (5) 前各号に掲げるもののほか、その他支援が適当と認められる事業

(運営委員会及び審議会)

第3条 基金で実施する事項に関し、事業の選定及び事業の内容、計画等を審議するため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設置する。

2 基金で実施する事項に関し、透明性及び公平性を図るため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金審議会(以下「審議会」という。)を設置する。

3 審議会は、運営委員会で審議した事項に関し審査を行う。

4 運営委員会及び審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

(規定外の事項)

第4条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、福岡都市圏広域行政事業組合管理者が定める。

附 則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

## 流域連携基金審議会委員

氏名	所属・役職	任期
島谷 幸宏	九州大学大学院 工学研究院 教授	平成22年7月11日から 平成24年7月10日まで
大槻 恭一	九州大学大学院 農学研究院 教授	
加藤 浩	西南学院大学 経済学部 准教授	
堀田 光子	緑のダムを育てる会 前会長	
濱 砂圭子	特定非営利活動法人 NPO 福岡理事長	

基金で実施する事業に関し、透明性及び公平性を図るため審議会を設置しています。

# 流域連携基金イメージソング

## 筑後川にて 作詞・作曲・歌／加藤淳也

1  
水面に映る空の青に あなたをかさねてみた  
元気ですか？ 変わりはないですか？  
今日もどこかで笑ってますか？

河川敷から投げた石が 水のうへ走ってく  
うまくいかなくて ふてくされたりして  
人は今日だって育まれる

とめどなく とめどなく  
流れ続ける中で 守られる景色も そそがれる愛も  
全部全部 感謝しよう

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる  
森のめぐみ 海のめぐみ  
それをつないでる川のめぐみ  
人の出会いとよく似てる  
まだ見ぬ友よ元気ですか？  
そんなふう生きてるから  
川の流れはあなたそのもの

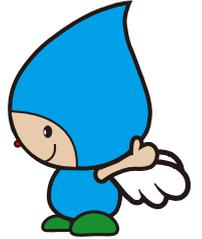
2  
土手にしゃがんだ筑後の花火 みんなで見上げながら  
夜空ハジケタ 誰かさんの記憶  
水辺で見つけた少年の笑顔

街の灯りが優しくうつる 流れをながめながら  
虫の鳴き声 季節を越えていく  
清らかさゆえに育まれる

いつだって いつだって  
ゆるやかで優しくて 守られる景色も そそがれる愛も  
全部全部 感謝しよう

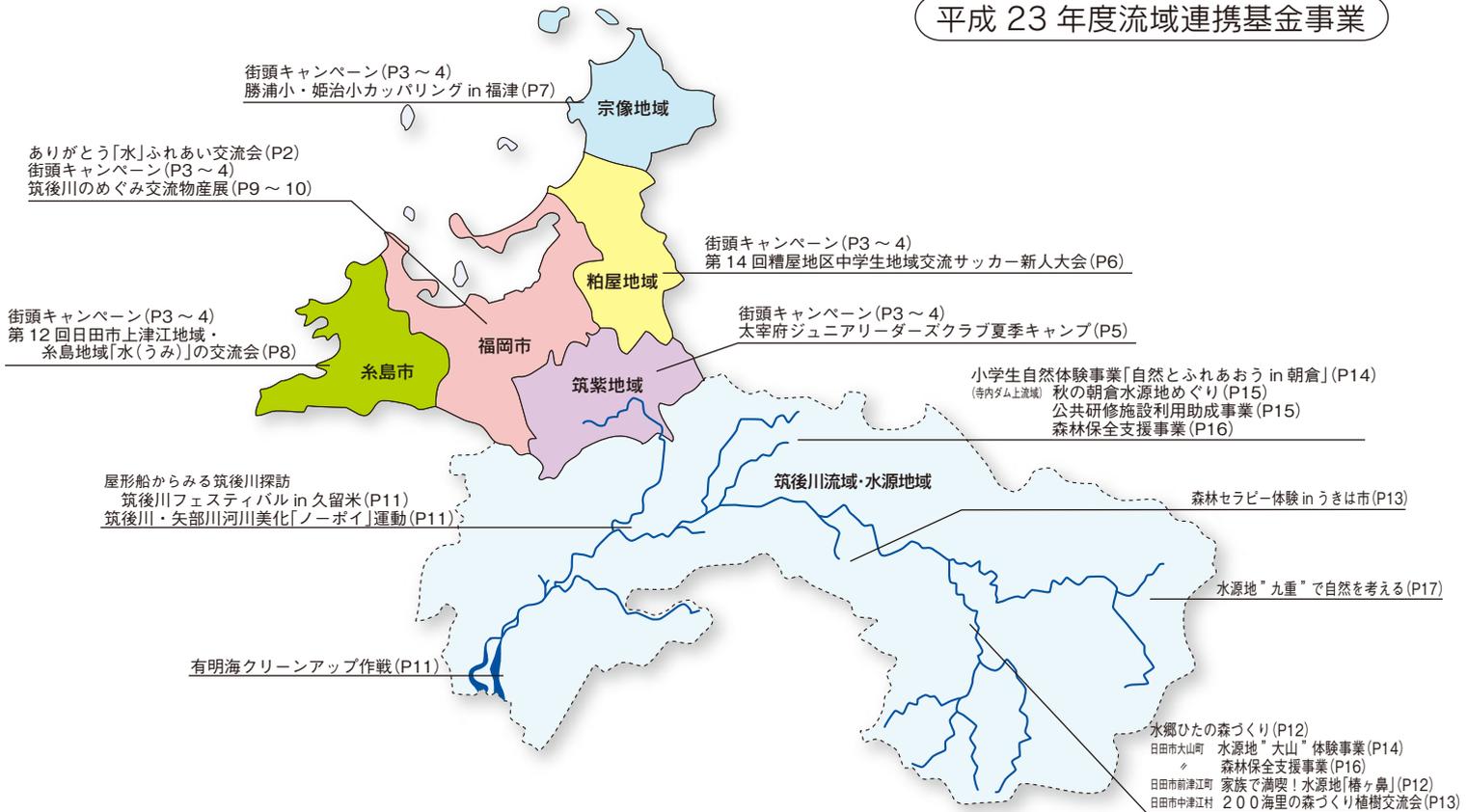
筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる  
森のめぐみ 海のめぐみ  
それをつないでる川のめぐみ  
人の出会いとよく似てる  
まだ見ぬ友よ元気ですか？  
そんなふう生きてるから  
川の流れはあなたそのもの

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる  
森のめぐみ 海のめぐみ  
それをつないでる川のめぐみ  
人の出会いとよく似てる  
まだ見ぬ友よ元気ですか？  
そんなふう生きてるから  
川の流れはあなたそのもの  
僕そのもの



- 福岡都市圏になくなくてはならない筑後川に感謝を込め、また、流域連携基金事業（ちっこりん事業）を広くPRするためのイメージソングです。
- 福岡都市圏ホームページでダウンロードできます。ぜひお聴きください。

## 平成 23 年度流域連携基金事業



## 福岡都市圏広域行政事業組合

### 構成

福岡地域／福岡市  
筑紫地域／筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川町  
糟屋地域／古賀市・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町・粕屋町  
宗像地域／宗像市・福津市  
糸島地域／糸島市

### 編集・発行

福岡都市圏広域行政事業組合事務局  
TEL 092-733-5004 FAX092-733-5005  
[Eメール] fvgv9840@mb.infoweb.ne.jp  
[ホームページ] <http://www.fukuoka-tosiken.jp/>

発行／平成24年3月  
印刷／株式会社 西日本高速印刷



この印刷物は自然環境保護のために再生紙を使用しています。  
また、大豆油インキを使用しております。